

武州

自然と歴史の街

# 本庄市 観光ガイド



支蕨路  
本庄宿  
神流川  
渡場

Honjo Sightseeing Guide



# 中山道最大の宿場町の歴史 ゆつくりのんびりまちを歩いて 本庄の魅力を再発見しよう

## 豊かな自然と

豊かな自然に恵まれたこの地には、古  
代から人々が住んでいました。

戦国時代には本庄宮内少輔実忠がこの  
地に本庄城を築き、その後城下町として  
栄え、江戸時代は中山道最大の宿場町と  
して繁栄しました。

南西部は500m級の山が連なる自然  
あふれる地です。秩父郡との分水嶺をな  
す山々を源流とする小山川が中央を流れ、  
利根川に注いでいます。

勇壮な本庄まつりをはじめ伝統を守る  
祭りの数々。街に佇む歴史的建造物。山  
里に点在する由緒ある寺社。森林や湖の  
心癒す自然の風景。

本庄の魅力を再発見する旅に出かけま  
せんか。

### CONTENTS

まつり	2
塙保己一	8
中山道本庄宿探訪	10
武州本庄七福神	12
児玉三十三霊場	14
桜の名所	16
マップ	17
花の見所	21
ドライブコース	22
ぶらり旅コース	24
自然の中で遊ぼう!	26
自然散策	28
史跡・文化財	30
スポーツ・レジャー施設	32
特産品	34
早稲田リサーチパーク	36



台町 人形／素盞鳴尊(すきのおのみこと)



七軒町 人形／加藤清正(かとうきよまさ)



上町 人形／神功皇后(じんぐうこうご)



室本町 人形／日武野(ひむの)やまたけの(よ)



諏訪町 人形／太田道灌(おたみちかん)



仲町 人形／神武天皇(じんむてんの)



照若町 人形／桃太郎(ももたろう)



泉町 人形／武内宿禰(たけのうちのすくね)



南本町 人形／連獅子(れんしし)



本町 人形／石橋(いしきょう)

れています。いずれも明治5年  
から大正13年までに製作され  
たもので、百年の歴史を誇る  
絢爛豪華な山車が巡行する様  
子はまるで時代絵巻を見るよ  
うです。

市指定文化財で、江戸型の形  
式を残し、伊達柱の精緻な登  
り龍・降り龍の彫刻、豪華な  
刺繍が施された二重幕(上幕)  
や三重幕(下幕)、有名作家の  
手による人形もある山車人形、  
豪華な鬼板・懸魚などで飾ら

毎年11月2・3日に開催される本庄市を代表する「本庄  
まつり」は、北関東随一といわれる祭りです。10基の山  
車が元氣な子どもたちの奏でる笛と太鼓のリズムに合わ  
せ、晩秋の中山道を優雅に巡行します。10基の内8基は

# 北関東随一の 本庄まつり

本庄祇園まつり  
セイヤツ！セイヤツ！威勢の  
いいかけ声に、熱気と興奮を  
呼ぶ「祇園まつり」。多数のみ  
こしが市内を巡行します。



かみきんじんじかくら  
金鎖神社神楽（市指定  
無形民俗文化財）  
金鎖神社には本庄組、宮崎  
組・杉田組の3組の神楽が  
あります。地方では珍しい  
「免許状」制を持ち、とも  
に「社相伝の神代神楽とし  
て、それぞれ神社の祭礼  
などで奉奏されています。



産泰神社大祭  
産泰様は安産の神様。出産を控えた女性は底の抜け  
た柄杓（ひしゃく）を奉納し安産を祈願し、一方、出  
産を望む女性は底のある柄杓を納めて祈願します。  
毎年4月4日、故郷の春を告げる珍しいお祭りです。



台町の獅子舞（市指定無形民俗文化財）  
今日「本庄祇園まつり」と言えは中山道を練り  
歩く神輿ハレードを思い浮かべますが、それ以  
前のまつりは、台町八坂祭、台町の獅子舞を  
指しました。「この獅子頭を雨乞いすると必ず  
雨が降る」と言い伝えられ、雨乞い獅子とも呼  
ばれています。また、日本区内には今井金鎖  
神社・仁手諏訪神社の獅子舞もあり、それぞれ  
市指定文化財として大切に伝え育まれています。

普賢霊場大祭  
普賢霊場には御獄教  
の開祖・普賢上人の  
墓があります。普賢  
上人は、木曾御獄表  
山道王滝口開山の密  
教行者で数々の奇跡  
に恵まれた人で、そ  
の人物の遺徳を偲ん  
で春4月10日、秋10  
月10日、全国から信  
者が集まり「刃渡り」  
や「火渡り」の流行が  
行われています。



## 伝統を守る まつりの数々



金鎖神楽太鼓組  
 (市指定無形民俗文化財)  
 武蔵二の宮金鎖神社の附属神楽として、鎌倉時代に神楽田楽等勃興と共に神社特有の神楽が組織されたものの流れを汲んでいます。



こだま夏まつり  
 旧町内からの基の神輿が繰り出し、にぎやかに町内を繰り歩きます。



東小平獅子舞 (市指定無形民俗文化財)  
 元禄12年より皆野地方に伝わり来た獅子舞が小平に入り、成身院堂衆上人に渡り管理され、疫病の厄払いと干ばつの雨乞い等に行われていました。

吉田林獅子舞  
 (市指定無形民俗文化財)  
 文政9年の頃より起こり、その後悪疫流行の厄払いと干ばつの際の雨乞いに行われていました。



# こだまに響く、祭囃子

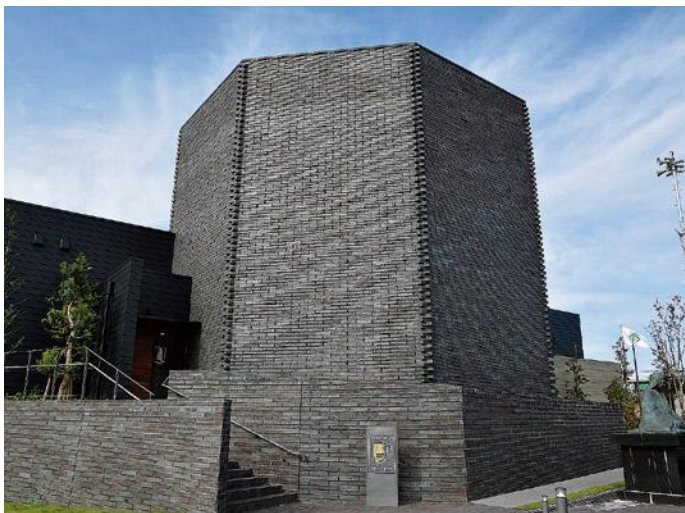


こだま秋まつり  
 4基の山車・屋台が繰り出し、にぎやかに町内を繰り歩きます。

# 塙保己一



江戸時代の国学者塙保己一（1746～1821）は7歳の時に失明し、15歳で江戸に出て兩富検校の弟子になりました。その後、賀茂真淵らのよき学者に指導を受け国学を研究し、寛政5年（1793）に幕府に願って和学講談所を設けました。また、全666冊にも及ぶ叢書「群書類従」の編纂刊行者として有名です。盲目でありながら、国学者として活躍し、わが国の国学史上に大きく貢献しました。9月12日には、塙保己一先生遺徳顕彰祭が行われます。



## 塙保己一記念館

平成27年開館。館内には塙保己一の遺品及び関係資料を展示し、保己一の業績をわかりやすく解説しています。また、展示品には母子縫いの巾着をはじめとして貴重な資料を展示しています。それらの遺品及び関係資料は県の文化財に指定されています。

- 開館時間  
9:00～16:30
- 休館日  
月曜、年末年始
- 料金  
無料
- 電話番号  
0495-72-6032



## 塙保己一旧宅

塙保己一が生まれてから15歳で江戸に上るまでの幼少期を過ごした家で、国の史跡に指定されています。建物は木造2階建て、屋根は入母屋造り、カヤ葺で、ほぼ旧観が保たれています。この地方によく見られる一般的な農家です。国指定史跡。



## 塙保己一史料館 社団法人 温故学会

塙保己一の偉業を顕彰するとともに、その膨大な遺産である版木の保存を目的として、国文学者・芳賀矢一、保己一の曾孫：塙忠雄、渡沢栄一らの主導により建設されました。かのヘレン・ケラー女史は保己一を深く敬愛しており、来日したときは真っ先にこの温故学会を訪れたといわれています。



東京都渋谷区東  
2-9-1  
電話  
03-3400-3226

# 本庄宿探訪

江戸時代、中山道最大の宿場町として栄え、そして明治時代には、養蚕製糸のまちとして栄えた本庄。

まちの歴史を語る建造物が、いまでも佇んでいます。

宿場町の中心地として栄えたこのあたりは、現在も道沿いや路地に、蔵作りやレンガ造りの倉庫等が多数残されています。

最近ではテレビ等の撮影も行われており、ちよつとした写真スポットになっています。

## 旧本庄警察署

(歴史民俗資料館)

明治16年(1883)に本庄警察署として建築されたこの建物は、警察署として全国的にも数少ない明治建築物です。永年にわたって改造されましたが、昭和55年(1980)に復元され、市立歴史民俗資料館として一般公開されています。漆喰塗大壁造り、二階ヘランダや列柱、半円形窓などにも明治の文化の薫りが漂います。県指定文化財。



**田村本陣の門**  
寛永年間(1624-1684)に建てられた本庄宿、北本陣は田村本陣と呼ばれていました。現在、門だけが復元移築された当時の様子を伝えています。皇女和宮が江戸に迎えられ、途中宿泊したという記録も残されています。市指定文化財。



**諸井家住宅**  
明治13年(1880)に建てられ、外観は瓦葺き町屋風ですが、居間のアーチ型窓には色ガラスをはめこみ、壁と一体になった漆喰のアーチ型天井には木の葉模様がある円形の漆喰火掛け。また、郵便取り扱ひ所としても利用されました。県指定文化財。



**旧本庄郵便局**  
(現・仲町郵便局)  
昭和9年(1934)に建てられ、木造2階建て、外観をタイル張りにした局舎は、当時世界的に流行したアーチ型調の装飾が階段の手すりなどに採用され、独特の風格をたたよわせています。国登録有形文化財。



## 旧本庄商業銀行の煉瓦造倉庫

繭や生糸を担保として保管しておく倉庫として、明治29年(1896)に建築。繭を保管するので通気をよくするため、左右対称の位置に配置された窓には、網戸と鉄扉を設けています。国登録有形文化財。



## 金鎖神社

金鎖神社にはたくさんの文化財が残されています。極彩色漆塗りの権現造り社殿は大門とともに市の文化財に指定されており、幣殿には本庄宿の武正南廬、小倉紅於など、郷土画家によって奉納されたみことな天井絵が掲げられています。



開運を祈願して、  
歩いてみよう!

# 武州本庄 七福神



**毘沙門天 (安養院)**  
インドの神で多聞天(たもんてん)とも言います。四天王の一つで北の守り神。知恵と勇気を授けます。



**布袋尊 (開善寺)**  
中国の神で、七福神の中で唯一実在した布袋和尚。福德円満をもたらすとされています。



**福祿寿 (円心寺)**  
年齢数千才と言われる中国の神。長寿と幸運を招く神として信仰されています。



**銭洗い弁財天 (佛母寺)**  
本庄三弁天の一つ。よどみなく流れる弁天様の声には寿命増益の利があるとされています。



**銭洗い弁財天 (慈恩寺)**  
本庄三弁天の一つ。龍の口から出る水で銭を洗うと財宝に恵まれるとされています。



**銭洗い弁財天 (大正院)**  
本庄三弁天の一つ。七福神唯一の女神で、学問・芸術・弁舌・才知の神とされています。



**恵比須尊 (金鑽神社)**  
七福神では唯一の日本の神。商売繁盛、漁の保護神として信仰を集めています。



**寿老人 (泉林寺)**  
中国の神で寿老神とも書きます。長寿と健康を授ける神として信仰されています。



**大黒尊天 (城立寺)**  
本庄二大黒尊天の一つ。インドの神と日本の大黒天を合体させた神。五穀豊穡、財福の神として有名です。







七番札所 天龍寺



六番札所 浄眼寺



五番札所 實相寺



四番札所 玉蔵寺



三番札所 法養寺



九番札所 円通寺



十番札所 直正寺



八番札所 長谷観音堂



十一番札所 本覚院



二十番札所 正観寺



十九番札所 宥勝寺



三十二番札所 光福寺



二十九番札所 光福寺



二十七番札所 龍清寺



三十一番札所 長泉寺



三十番札所 瀧龍寺

三十二番札所 光福寺

二十九番札所 光福寺



# 児玉三十二霊場

どこか懐かしい風景の中、児玉路を歩く

児玉三十二霊場の起こりは古く、天明3年の浅間山の大爆発の犠牲者を弔うために寺院巡拝が行われたのが起こりだと伝えられています。霊場所在地は、本市に18ヶ所、美里町に8ヶ所、上里町に5ヶ所、神川町に2ヶ所、計33の寺院があります。



二番札所 普明寺



一番札所 成身院百体観音堂

こだま千本桜  
児玉町を流れる小山川河畔両  
側に1100本の桜が、5km  
に渡り美しく咲き誇ります。  
4月上旬には「こだま千本桜  
まつり」が開催されます。



## 桜の名所

# 華麗な桜の競演、いずれも見事な美しさ

### 若泉公園のサクラ

130本のソメイヨシノの古木がトンネル状に咲き揃い、川面に浮かぶ無数の花びらが春の情緒を醸し出します。

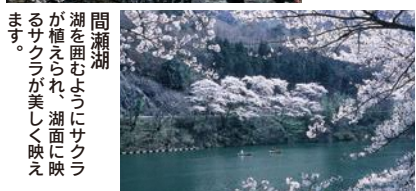


### 雫岡城跡のサクラ

埼玉県指定史跡の雫岡(きじおか)城跡は、城山公園ともいわれ、300本のソメイヨシノが植えられています。4月には桜が城跡全体を覆うように咲き、大勢の人でにぎわいます。



城山稲荷神社のサクラ  
本庄城址に連なる城下公園内にある城山稲荷神社には、80本のサクラが咲き誇ります。



間瀬湖  
湖を囲むようにサクラが植えられ、湖面に映るサクラが美しく映えます。

### 立岩寺のぼたん

立岩寺はぼたん寺として知られています。境内には、赤白黄に紫など多彩なぼたん130種1500株が見事に咲きそろいます。住職自ら中国を旅して手に入れた緑色の花が咲く珍種「豆緑(とうりょく)」もあり、4月下旬〜5月上旬の「ぼたん祭」には多くの人が訪れます。



骨波田の藤  
長泉寺の境内にあるこの藤は、樹齢六百年と推定され、藤棚の広さは約2000mにも及び、花房も最長は1.5mの長さになり、白と紫の見事な花を咲かせます。見頃は5月初旬で1週間程度。県指定天然記念物。



あじさいの小路  
林道沿い2kmにわたり、6000本の色とりどりのあじさいが植えられています。山間部にあるため、平地より開花が遅く、遅咲きのあじさいとして知られています。

## 花の見所 四季を彩る花々

瑠璃ぼたん園  
敷地面積1600㎡に70種、約1300株のぼたんが植栽されています。このぼたん園は地元ボランティアグループの方々によって、日頃から丹精込めて育てられています。



ます。中央を流れるせせらぎに沿って散策路があり、バラの回廊や鐘のモニュメント、花園の丘などがあり、自然散策のできる市民の憩いの場です。

### ふるさとフラワーパーク

園内には50種類の花が植えられ、四季を通じて楽しむことができます。そしてワインレッドの花が咲き誇ります。



	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
サクラ				■								
ボタン					■							
フジ						■						
アジサイ							■					
バラ								■				
マリーゴールド										■		

# 本庄市内マップ



## 交通アクセス

### ●お車をご利用の場合

関越自動車道/練馬I.Cより約50分、本庄児玉I.C下車

### ●電車をご利用の場合

東京駅より上越新幹線50分、本庄早稲田駅下車

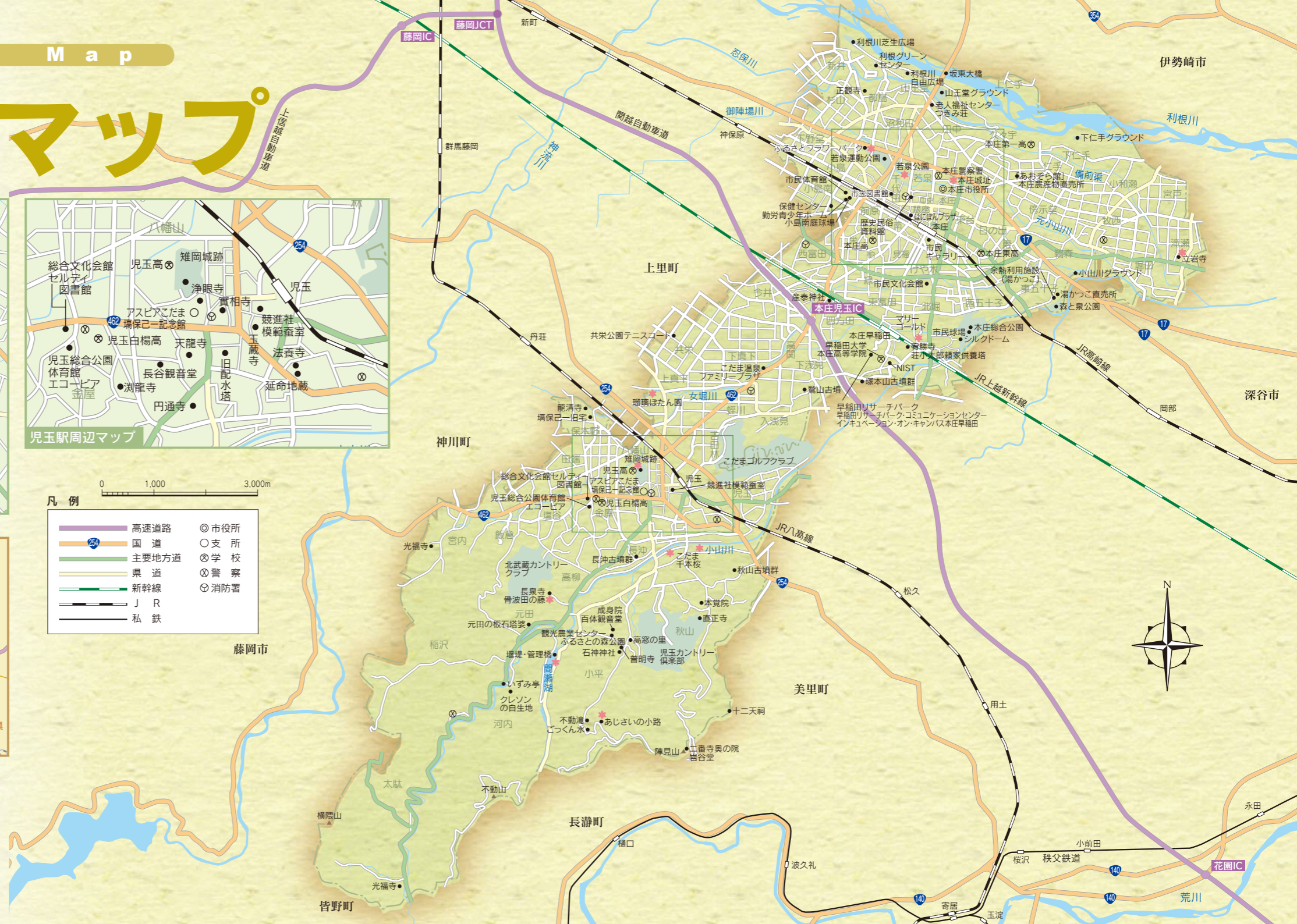
上野駅よりJR高崎線80分、本庄駅下車

高崎駅よりJR高崎線20分、本庄駅下車

## 凡例

	高速道路		市役所
	国道		支所
	主要地方道		学校
	県道		警察
	新幹線		消防署
	J R		
	私鉄		

0 1,000 3,000m







# 自然の中で遊ぼう！

澄んだ水をたたえた湖

緑あふれる公園

ここは自然の楽園



**ふるさとの森公園**  
 百体観音堂周辺の約2.6haの自然豊かな公園。緩やかな傾斜に芝生や樹木が植えられ、バーベキュー広場があり、休日ともなると、家族つれやグループなどで賑わっています。遊歩道が整備されていて、森林浴等も楽しめる四季折々の花が咲きます。芝生の広場では、子供たちがのびのびと遊べます。  
**観光農業センター**  
 百体観音堂の南にあり、観光案内や近隣農家の生産物直売所もあります。

水押川の曼珠沙華



**高窓の里**  
 かつて、養蚕業が盛んだった頃に造られた高窓のある養蚕農家が、いまも数軒残っています。屋根の上に小屋根があり、蚕室の換気用の窓が設けられています。そこから高窓の家と言われています。



サクラとヘラブナ釣りの名所・間瀬湖  
 間瀬川を堰き止めて造った間瀬湖は、昭和12年に竣工した灌漑用コンクリートダムで、現在も用水として利用されています。新日本百景に指定されているほど周囲の環境は抜群で、桜の名所としても有名です。湖畔に映える4月上旬の桜は訪れる観光客を和ませます。また、ヘラブナの釣り場としても知られています。関東一澄んでいると定評のある水は、水中のウキの動きが見えるほどの透明さを誇っています。  
 間瀬堰堤と管理橋は国登録有形文化財となっています。



**ふれあいの里 いずみ亭**  
 地元の農家を中心になって運営している手打ちそばの店。100%地元産のそば粉でつくるこだわりの味。事前に予約すればふるさとの味伝承士の指導によりそば打ち体験もできます。



**成身院百体観音堂**  
 児五十三霊場の一番礼所、通称「ふたごの堂」と呼ばれ、一層二階建ての珍しい建築です。一層に秩父三十四力所、二層には坂東三十三力所、三層には西国三十三力所霊場の観音様が祀られています。天明3年に起きた浅間山大噴火の犠牲者供養のため寛政7年頃に建設されました。明治21年火災で焼失し、明治43年に再建されました。



# 自然散策

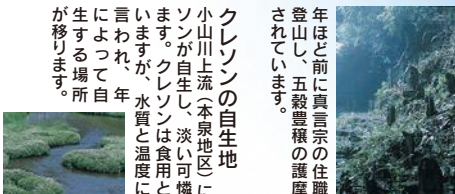
豊かな自然を、カラダいっぱい感じよう。



**不動滝**  
 ヒノキを加工して懸樋(かけひ)を作り川の落差を利用して作った約2.5mの滝と、約10mの断崖絶壁から落ちている滝があります。断崖から落ちている滝は2月上旬頃の厳寒期には滝が凍ってつららになり、とてもすばらしい景観になります。



**つくくん水**  
 「あじさいの小路」の途中にある湧き水。林道開発の時に湧き出た水を飲みやすいように整備しました。汲みに訪れる人が多く埼玉県の三名水に数えられています。



**岩谷堂**  
 弘法大師開山といわれ、信仰利生鏡という古文書に600年ほど前に真言宗の住職が毎月21日に登山し、五穀豊穡の護摩を焚いたと記されています。

**クレソンの自生地**  
 小山川上流(本泉地区)には、毎年クレソンが自生し、淡い可憐な花を咲かせます。クレソンは食用として知られていますが、水質と温度に左右されると言われ、年によって自生する場所が移ります。



**▲利根の景勝**  
 平成16年に開通した新坂東大橋。端正な橋の向こうに沈む夕陽、利根川の堤防から眺める美しい洛陽の風景は見る人の心を奪います。

とっておきの  
 ビューポイント

**赤城の山容**  
 市街地から北を望むと、悠々と横たわる赤城山の姿が一望できます。その山容と、空と雲、表情豊かな自然の展望も本庄の自慢の一つです。



宿場町として栄えた面影を訪ね  
歴史散策を楽しもう

# 史跡・文化財



**児玉町旧配水塔**  
(国登録有形文化財)  
昭和6年に建設されたこの配水塔は、当時児玉町内5000人に水道水を供給するために設けられた高架水槽で、外見は塔型で内部の上層に水櫃を設け、下層にポンプを配置しています。全高は17mもあります。現在、水道のシンボルとして保存されています。

**競進社模範蚕室**(県指定文化財)  
養蚕技術の改良に一生を捧げた木村九蔵が明治27年に競進社伝習所内に建てたもの。基礎構えの中2階建てで、瓦葺き切妻造り高窓付きで、換気特に気を配り温暖飼育法の効果が十分に発揮できるように設計されています。



**安養院**(市指定文化財)  
本庄宿で最も大きな木造建築物で、総門、山門、本堂は安養院伽藍として市の文化財に指定されています。境内には、本庄宿の旅籠の主・小倉紅於と交遊のあった渡辺華山などの句や書を後世に残すため石碑とした「小倉家の墓碑群」もあります。

**城山稲荷神社のケヤキ**(県指定天然記念物)  
弘治2年(1556)、本庄城主の本庄実忠が築城にあたって献木されたと伝えられています。樹高30m、根回り13.3mに及び、この1本で神社の森を作っているくらいです。



**金鎖神社のクスノキ**(県指定天然記念物)  
樹高20m、東西約30mに枝を張る大クスノキ。北関東でも第一の大樹と言われています。寛永16年(1639)、本庄城主小笠原掃部太夫信綱の孫、忠貴が神社建立の際に献木したと伝えられています。



**愛宕神社のケヤキ**(市指定天然記念物)  
愛宕神社は、旧開善寺境内にある古墳上に祀られています。1591年、本庄城主小笠原信綱が動請したと言われています。神殿に至る右段の左手にあるケヤキは神木とされており、根元から南北二樹に分かれています。南樹は目通り4m、北樹は目通り4.3m。



**円心寺の山門**  
(市指定文化財)  
天明年間に建立された赤い山門で、三間一戸の重層構造になっており安定感のある美観を重視した意匠を施しています。



**鷺山古墳**(県指定史跡)  
4世紀前半頃に築造された全長60mの県内最大で最古級の前方後方墳です。前方部が左右対称に撥形に開く古式の形態が特徴です。

**莊小太郎頼家供養塔**  
(県指定旧跡)  
児玉党の祖・濃嶋維行からの6代目にあたり、一ノ谷の合戦で戦死。夫人の妙清禪尼が有莊寺と供養塔を建立し、その冥福を祈ったと伝わり、有勝寺墓地内にあります。



有勝寺墓地内にあります。



# スポーツ・レジャー施設

本格的なスポーツ施設で  
汗を流す



自然の風に吹かれて  
プレーを楽しむ



こだまゴルフクラブ



北武蔵カントリークラブ 児玉カントリー倶楽部



本庄総合公園  
本庄市では最大の公園で、市民はもとより広域的なスポーツ・レクリエーション振興の拠点として、市民球場や子ども広場「わんぱく」・新体育館「シルクドゥーム」などが整備されています。1万人の観客を収容できる市民球場では、プロ野球イースタン・リーグ公式戦などが行われ、大勢のプロ野球ファンで盛り上がります。

こだま温泉ファミリープラザ  
地下900mから湧出する温泉は、1時間に11tという豊富な湯量が自慢です。大浴槽、ジェットバス、気泡浴槽の3つの湯船が並ぶ大浴場の湯は常時あふれています。浴場は和風の「和の湯」と洋風の「憩いの湯」があり、男女が日替わり交替制。大きな露天風呂も魅力です。食事処、大広間、禁煙休憩室、個室なども完備されています。



サウナがあります。25mプール、幼児用プールとスライダーがあり、水着のまま浴場へ行けます。

湯かっこ  
余熱利用施設「湯かっこ」は、小山川クリーンセンターのごみの焼却による余熱を有効利用したプール・温浴施設です。人工カルシウム温泉風呂、打たせ湯、ジェット・泡湯、露天風呂、薬湯、ミスト

のんびり、ゆったり、  
温泉で憩う



# 特産品



本庄市は埼玉県有数の農業が盛んな地。  
大地の恵みと伝統の技と味を、  
お土産にどうぞ。



**本庄きゅうり**  
本庄地区産のきゅうりは、陽も昇らない朝早くから収穫され、その日のうちに食卓に届きます。採れたての新鮮なきゅうりは、ひと味もふた味も違います。みなさんも本当のきゅうりの味を味わって下さい。

**児玉たまねぎ**  
児玉地区産のたまねぎは、埼玉県一の生産量を誇り極早生、早生品種を中心に栽培しています。爽やかな甘みを生で味わってください。



**レタス**  
3〜4月に生産される本庄・児玉地区のレタスは、寒い冬を乗り越えて甘みをしっかりと蓄えます。新鮮なハリハリとした食感をお楽しみ下さい。



**児玉なす**  
児玉地区産のなすは、全国に知られるブランドなす。煮てよし、焼いてよし、生でもよし。なすは野菜の王様です。



**本庄織物**  
本庄織物は、本庄および児玉郡下で産する絹織物です。現在では「本庄絹」として、県の伝統的手工芸品の指定産地です。手くり絹・板絹・捺染加工絹など、単純な柄柄から巧緻を極めた絹様まで、幅広い製品が製造されており、ネクタイ、マフラー、浴衣、名刺入、テーブルクロスなどとして販売されています。

**児玉瓦**  
児玉地区で採取される良質な粘土により、焼かれた瓦は、品質の良さが有名です。



**豆腐・油揚げ**  
極上の大豆を使って、作り手が伝わる美味至極の豆腐です。とろけるような舌ざわりと、ほのかな甘さを持った上品で繊細な味に仕上げました。



**菓子**  
本庄市内には和菓子・洋菓子を含む50店舗以上の菓子店があります。旧中山道の宿場町としての面影を残す歴史漂うお店から、バームクーヘン・焼き菓子のOEM生産・商品開発として全国的にも有名な名店などさまざまです。お気に入りのお店を探してみてください。

**本庄市インフォメーションセンター**  
JR本庄駅併設の本庄市インフォメーションセンターにおいて、特産品本庄市観光協会推奨土産品の一部商品を取り扱っておりますのでご利用ください。



住所 本庄市駅南2-1-14  
TEL 049522-1690  
営業時間 9:00〜21:00  
休館日 年末年始(12/29〜1/3)

# 歳時記

- 1月2日 …… 高尾山だるま市
- 1月3日 …… 滝瀬立岩寺だるま市
- 1月13日 …… 虚空蔵尊例祭(だるま市)
- 1月中旬 …… 道祖神祭り(どんど焼)
- 2月3日 …… 八幡神社節分祭
- 3月15日 …… 八幡神社春祭り(植木市)



- 4月初旬~中旬 …… 桜まつり  
(若泉公園・城山稲荷・こだま千本桜)

- 4月3日 …… 日本神社春祭り(小平獅子舞)
- 4月4日 …… 産泰神社春季例大祭
- 4月上旬 …… 日枝神社(吉田林獅子舞)
- 4月10日 …… 普寛霊場春季大祭
- 4月17日 …… 岩上神社例大祭(太駄神楽)
- 4月第2日曜 …… 城山稲荷神社大祭



- 4月下旬~5月上旬 …… ほたんまつり(立岩寺・正楽寺)

- 5月5日 …… 岩谷堂まつり

- 7月中旬の土・日曜 …… 本庄祇園まつり

- 7月中旬の日曜 …… こだま夏まつり(八坂神社)

- 7月31日 …… お姿流し(若泉公園)

- 9月12日 …… 塙保己一先生遺徳顕彰祭

- 10月10日 …… 普寛霊場秋季大祭

- 10月中旬の日曜日 …… 日枝神社(吉田林獅子舞)

- 10月17日 …… 石神社秋祭り(小平獅子舞)

- 11月2~3日 …… 本庄まつり(金鑽神社秋季大祭)

- 11月3日 …… こだま秋まつり(八幡神社例大祭)

- 11月23日 …… 百体観音祭

- 旧暦11月1日 …… 金鑽神社神迎祭



## ■主要施設一覧

本庄市役所 本庄市本庄3-5-3 TEL 0495-25-1111  
 児玉総合支所 本庄市児玉町八幡山368 TEL 0495-72-1331

## ■レジャー施設

こだま温泉 本庄市児玉町蛭川1051-6 TEL 0495-72-8880  
 北武蔵カントリークラブ 本庄市児玉町塩谷1000 TEL 0495-72-5111  
 児玉カントリー倶楽部 本庄市児玉町秋山3012 TEL 0495-72-7511  
 こだまゴルフクラブ 本庄市児玉町入浅見1060 TEL 0495-72-5151

## ■宿泊施設

埼玉グランドホテル本庄 本庄市駅南2-2-1 TEL 0495-21-2111  
 ホテル本庄 本庄市本庄1-1-8 TEL 0495-24-8511  
 ビジネスホテルアサヒ 本庄市本庄2-2-6 TEL 0495-24-1661  
 ビジネスホテル香番館 本庄市本庄2-7-17 TEL 0495-21-5311  
 ビジネスホテル二番館 本庄市東五十子736-1 TEL 0495-22-3399  
 本庄BSホテル 本庄市本庄1-5-4 TEL 0495-24-2177  
 ホテルルートイン本庄 本庄市駅南1-4-3 TEL 0495-22-1811  
 田島屋旅館 本庄市児玉町児玉93-2 TEL 0495-72-0011

# 目指すは学園都市 そして創造のまち

東京駅から新幹線で最速49分という本庄早稲田駅。周辺の緑豊かな広々とした環境の中に早稲田リサーチパークがあります。早稲田大学の教育・研究施設や関連する諸施設があり、世界の科学技術革新を先導する研究・開発・交流の拠点づくりを目指しています。



インキュベーション・オン・キャンパス本庄早稲田



早稲田リサーチパークコミュニケーションセンター

地元のベンチャー企業等が公募審査を経て入居し、早稲田大学大学院のグループと共に、産学連携による新技術や新製品の研究開発等が行われています。

地域全体の連携拠点として、研究開発人材育成、情報交流やコミュニケーション活動を展開しています。企業や地域住民に開かれた施設として、産学・公・地が「一丸」となった地域づくりを進めるための中核拠点です。



早稲田大学本庄研究棟

早稲田大学の本庄キャンパスの研究・教育施設。情報通信分野、環境関連分野の先進的プロジェクト研究が行われています。

自然と歴史の街



武州

# 本庄市観光ガイド

本庄市観光協会

〒367-8501 埼玉県本庄市本庄3-5-3

TEL 0495-25-1174 FAX 0495-25-7750

<http://www.honjo-kanko.jp>